# PRESS RELEASE

各 位

2020 年 10 月 27 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231 東証第一部）

リリースカテゴリー

| | | | |
|---|---|---|---|
| 都市型コンパクトタウン | 都市再生・地方創生 | グローバルへの取組み | 不動産テック |
| 働き方改革 | 健康・介護ニーズ | 社会課題 | 定期報告・レポート |

## 2021 年 3 月期 第 2 四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：沓掛 英二）は、本日、2021年３月期第２四半期連結決算（2020年４月１日～2020年９月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「2021年３月期 第２四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜サマリー＞

■ 2021年3月期 第２四半期の連結業績は、売上高2,239億円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益241億円（同11.5%増）、事業利益 246億円（同11.1%増）、経常利益194億円（同8.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益120億円（同3.5%減）となりました。

※事業利益 ＝ 営業利益 ＋ 持分法投資損益 ＋ 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

■ 住宅部門・・・マンションと戸建を合わせた住宅分譲事業の計上戸数は 994 戸（前年同四半期比 3 戸減）となりました。なお、通期の計上予定に対する当第２四半期末時点での契約進捗率は 86.6%となりました。

■ 都市開発部門・・・売上高 804億円（前年同四半期比32.9%減）、事業利益 152億円（同18.7%減）となりました。これは主に、物件売却収入の減少、及び新型コロナウイルス感染症の影響によるフィットネス店舗の営業休止や商業施設の賃貸収入減少、ホテルの稼働低下等によるものです。

■ サービス・マネジメント分野・・・資産運用部門は前年同四半期比で増収増益となりましたが、仲介・CRE部門は主にリテール事業の仲介取扱件数・取扱高の減少により、また運営管理部門は主に受注工事の減少により、それぞれ減収減益となりました。

■ 業績予想・配当予想・・・本年７月に発表した通期の業績予想、及び本年5月に発表した配当予想に変更はありません。

以 上

（添付資料）
2021年３月期 第２四半期決算短信
2021年３月期 第２四半期決算短信補足資料

**本件に関するお問い合わせ窓口**
野村不動産ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部（上羽・金山）
ＴＥＬ０３－３３４８－８１１７ ・ ＦＡＸ０３－３３４３－０４４５